

第7次羽合町総合計画

- 夢はずむ21 -

共に創造し 尊重され 人と自然が輝く町

平成13年3月

鳥取県羽合町

ご あ い さ つ



羽合町では、昭和46年第1次羽合町総合計画を策定して以来、第6次まで町の将来像を見通しながら社会情勢の変化に対応し、道路交通網の整備・生活環境の整備・保健福祉の充実・教育の向上・産業の発展を図り、住みよい町づくりを目指して行政運営を行ってきました。

近年の羽合町においては、恵まれた自然環境と社会環境を背景に、県下でも数少ない人口増加市町村であるとともに少子高齢化が進み、さらに今後についても人口増加・少子高齢化が進むと予想されます。

こうした状況の中で、「第7次羽合町総合計画」は、21世紀を迎え羽合町の将来について、町民皆様と共に知恵を出し合い創造して行くことを理念として、全ての差別をなくし町民一人ひとりが思いやりの中で基本的人権が共に尊重される町を目指して、これからの町づくりの計画を掲載しています。この総合計画は、平成22年度を目標とする基本構想と平成17年度までの具体的施策を掲げた基本計画からなり、21世紀のスタートの計画として「**夢はずむ21**」 「**共に創造し 尊重され 人と自然が輝く町**」を基本目標に希望に満ちた、住んでみたい、住んでいたい、21世紀の羽合町の町づくりを展望したものです。

この総合計画の推進にあたり、さらに厳しい財政運営のなか、町民皆様の主体性・自発性・創造性を尊重し、町民と行政が一体となった施策を、町民皆様のご理解とご協力を頂きながら弾力的に推進して行きたいと考えております。

最後になりましたが、計画策定にあたりましてご尽力賜りました審議会委員の方々と、貴重なご意見を頂きました多くの皆様に厚くお礼申し上げます。

平成13年 3月

羽 合 町 長 井 上 正 直